

2023年5月8日(第2版)

当院 消化器内科に通院または入院された患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和4年3月10日一部改正)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 臨床的寛解期 Crohn 病における多モダリティでの活動性評価と長期予後
についての検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・渥美 達也

[研究責任者名・所属] 桂田 武彦 北海道大学病院 光学医療診療部・助教

[研究の目的] クロウン病について診療情報や検査の画像より長期的な予後の活動性について検討します。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2011年4月～2022年4月の間に通院または入院された寛解期にあるクローン病の患者さん

利用するカルテ情報：2022年7月31日までの情報を収集します。

カルテ情報：年齢、性別、診断名、罹病期間、臨床症状、病型(小腸型、大腸型、小腸大腸型)、治療方法、検査結果(血液検査、画像検査)

[研究実施期間]

実施許可日～2024年4月30日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 桂田 武彦

電話 011-716-1161(内線5920)